

第7回 日本国際小児保健学会 演題抄録の登録

1. 登録期間

登録受付開始：2023年07月01日(土)正午

登録受付締切：2023年07月31日(月)正午

2. 登録要領

(1) 応募資格筆頭著者は、日本国際小児保健学会会員に限ります。

筆頭著者で未入会の方は、学会前日までに入会手続きをお済ませください。

(2) 応募方法

1. 発表時の言語をご記載ください。(日本語か英語)
2. 筆頭著者の氏名、所属機関など、共著者分も含めてご入力ください。
3. 演題名は日本語か英語で作成ください。

(全角/半角:一般演題 800字/250ワード)

4. 抄録はワードファイルにして、大会事務局(姫路聖マリア病院

yoshimatsu-s@himemaria.or.jp)にお送りください。ファイルには、『演題抄録』とわかるような名前を付けておいて頂けるとありがたいです。事務局で抄録ファイルを受け取りましたら、できるだけ速やかに受け取りの返信をします。数日たっても受領の連絡が無い場合は、事務局にお問い合わせください。

5. ご自身の連絡先を忘れずにご入力ください(E-mail アドレス、電話番号)。

※1 研究種類

① 学術研究

以下の条件を満たしている学術的研究です。

背景: 研究の目的や著者自身の仮説が明確に述べられており、分析または評価対象となる問題や研究の重要性についても説明されている。

方法: 研究対象地域、研究デザイン、研究対象集団、データ収集、分析手法について明確に述べられている。

結果: 特筆すべき結果と合わせて、明確かつ詳細な研究結果の概要が述べられている。

結論:データと結果の考察が簡潔に述べられ、研究目的に合致した結論が述べられている。

② フィールド研究

学術的な研究としての手法よりも、プロジェクト評価や事例報告など、フィールドでの貴重な知見に重点をおいた以下の内容が含まれている研究です。

はじめに: 研究目的及び問題の背景について簡潔に述べられている。

概要: 活動、プロジェクト、事例などの概要が明確に述べられている。

考察: 活動やプロジェクト結果から得られる示唆や考察が述べられている。また、知見の根拠となるデータが示されている。

まとめ: 研究の結論および、今後の活動への提言が述べられている。

①② 共に、国際保健における新しい知見やコンセプトを提示するもの、そして、成功事例だけでなく、失敗事例 からの分析も歓迎いたします。

③ 症例(事例)報告 小児国際保健に関するもの、成功事例だけでなく、失敗事例も歓迎いたします。

※2 発表形式

1. オンラインで発表される場合は、あらかじめ録画いただき、事務局までデータを送付ください。当日はそのデータを流したうえで、質疑応答は Zoom にてライブで行います。現地で発表される場合も、発表スライドを事前に事務局までデータを送付ください。

2. 発表時間 6 分、質疑応答 2 分の予定です。

※3. 登録に関する注意事項

1. 発表は未発表のオリジナル演題に限ります。
2. 抄録は、日本語抄録・英語抄録のいずれかで登録してください。
3. 抄録本文は、学術研究・フィールド研究それぞれに従って以下どちらかのフォーマットを選択してください。

日本語:学術研究:【背景】、【方法】、【結果】、【結論】

フィールド研究:【はじめに】、【概要】、【考察】、【まとめ】

症例報告:【はじめに】、【症例】、【考察】、【まとめ】

英語:学術研究:【Background】、【Methods】、【Results】、【Conclusion】

フィールド研究:【Introduction】、【Outline】、【Discussion】、【Conclusion】

症例報告:【Introduction】、【Case report】、【Discussion】、【Conclusion】

4. 字数制限は以下の通りです。抄録本文(日本語および英語、日本語:全角 800 文字まで、英語:半角 250 ワードまで)、演題名(日本語 および英語、日本語:全角 100 文字まで、英語:半角 40 ワードまで)、筆頭著者所属機関名(日本語および英語)、共著者所属機関名(日本語および英語)、筆頭著者氏名(日本語および英語)、共著者氏名(日本語および英語)。演題名、抄録本文、筆頭著者氏名、筆頭著者所属機関名、共著者氏名、共著者所属機関名含む総合計で、全角 1,100 文字までです。画像の登録はできません。

※4. 利益相反

第 5 回日本国際小児保健学会 学術大会演題発表に際して、発表者(演者)と共

同研究者・共同発表者の利益相反の開示をお願いします。詳細は以下の通りですので、必ずご確認の上、演題の登録をお願いします。

対象者及び対象

1. シンポジウム、講演に際しては利益相反関連事項への記載が必須になります。
2. 報告対象となるのは(1)発表者、及び(2) 共同研究者・共同発表者です。
3. 申告すべき対象は、発表内容に関連する企業や営利を目的とする団体との関係についてです。

発表に際しての個人情報開示項目

1. 当日発表の際に、口頭発表者はスライドの 2 枚目に掲示して下さい(必須)。
2. 抄録提出日を基準として過去 3 年間について開示をして下さい。
3. 開示内容に関しては、プログラム集・抄録集には記載されません。

(3) 演題受理通知

演題提出後、メールで演題提出者に演題受理の連絡をいたします。それを持って採用とさせていただきます。

3. お問い合わせ

登録に関してご不明の点がある場合は、第7回日本国際小児保健学会学術大会事務局ご連絡ください。

4. 事務局<内容に関する問い合わせ>

姫路聖マリア病院 重度障害総合支援センター ルルド

担当: 吉松 昌司

〒670-0801 兵庫県姫路市仁豊野 650

TEL:079-265-5111 (代) FAX:079-265-5001

E-mail: yoshimatsu-s@himemaria.or.jp